

施策番号	1303		
施策名	次世代を育むすべての家庭を支援し支え合えるまちづくり		
概要	子育てしやすい生活環境の整備や子育て家庭への経済的支援，保育サービスの充実，ひとり親家庭の自立促進などにより，子育てに生きがいを感じられる社会づくりを進める。		
担当局・部室	保健福祉局・子育て支援部	共管局・部室	
上位政策	13 子育て支援		
施策に関する主な分野別計画等	京都市未来子どもプラン		

施策の評価

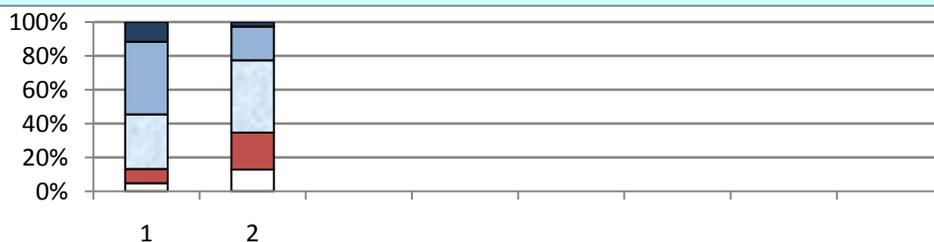
1 客観指標評価

指標名	年度	23年度	24年度評価					
			前回値	最新値	目標値	達成度	評価	指標のウェイト
1 延長保育実施箇所数(夜間延長保育を含む)(箇所)	-	a	182	185	184	100.5%	a	1.00
2 一時保育実施箇所数(箇所)	-	a	44	46	45	102.2%	a	1.00
3 休日保育所実施箇所数(箇所)	-	b	5	6	6	100.0%	a	1.00
4 母子福祉センター利用者数(人)	-	a	1,717	1,807	1,717	105.2%	a	1.00
5 -	-	-	-	-	-	-	-	-
6 -	-	-	-	-	-	-	-	-
		a	客観指標総合評価				a	

2 市民生活実感評価

*この評価は、毎年5月頃に実施している京都市市民生活実感調査のアンケート結果を基にしています。

設問	24年度回答						有効回答者数	評価
	そう思う	どちらかと言うとそう思う	どちらとも言えない	どちらかと言うとそう思わない	そう思わない			
1 子どもの見守り活動など、身近な地域で子どもとの交流や子育て支援の取組が進んでいる。	61	225	169	44	25	524	b	
	11.6%	42.9%	32.3%	8.4%	4.8%			
2 働き方の見直しや男性の育児参加など、仕事と子育ての両立に取り組むひとや企業が増えている。	14	104	223	114	67	522	c	
	2.7%	19.9%	42.7%	21.8%	12.8%			
3 -							-	
4 -							-	
5 -							-	
						市民生活実感調査総合評価		b



■ そう思う
■ どちらかと言うとそう思う
□ どちらとも言えない
■ どちらかと言うとそう思わない
□ そう思わない

3 総合評価(客観指標総合評価+市民生活実感調査総合評価)

A	施策の目的が十分に達成されている					23 年度	A
	重み付け	<input checked="" type="checkbox"/> 客観指標	a	<input type="checkbox"/> 市民の実感	b		
(重み付けの理由) 対象者が子育て世帯やひとり親家庭という限られた施策であり、市民の生活実感に施策の効果が反映されにくいと考えられるため、客観指標を重視する。						年 度	-
(原因分析) ・京都市未来こどもプランに基づいて、延長保育、一時保育、休日保育の実施箇所数が着実に増加した。 ・多様な保育サービスの提供により、育児と仕事の両立支援のための環境整備は進んでいるが、市民に広く実感されるには至っておらず、市民や企業に対する保育サービスの啓発や周知が不足していると思われる。 ・京都市母子福祉センターでは、既存事業の開催回数を増やしたり、新たに生活支援事業を実施したことにより、利用者が前年度に比べて増加した。 ・これらのことから、客観指標は全てa評価となった。							

今後の方向性の検討

<この施策を構成する事務事業>

	事業名	事業費の状況(千円)		24年度事務事業評価結果 における目標達成度評価	担当局
		23年度 決算額	24年度 予算額		
1	高校進学・修学支援金支給事業	608,593	613,334	かなり良い	保健福祉局
2	母子家庭等医療費支給事業	1,297,571	1,314,973	良い	保健福祉局
3	保育料徴収対策	122,906	123,009	かなり良い	保健福祉局
4	民営保育所一時保育事業	91,197	94,694	かなり良い	保健福祉局
5	民営保育所休日保育事業	12,412	11,624	かなり良い	保健福祉局
6	公営保育所地域子育て支援事業	298,854	297,927	良い	保健福祉局
7	交通遺児入学祝金支給	719	1,455	悪い	保健福祉局
8	京(みやこ)・いきいき子育てサポート事業	30,299	30,972	かなり良い	保健福祉局
9	母子寡婦福祉連合会事業補助	1,516	1,516	悪い	保健福祉局
10	母子家庭自立支援給付金事業	280,961	349,279	良い	保健福祉局
11	ひとり親家庭日常生活支援事業	24,480	23,721	良い	保健福祉局
12	京都市子育て支援活動いきいきセンター(つどいの広場)事業	107,193	122,109	かなり良い	保健福祉局
13	幼児二人同乗用自転車貸出事業	1,131	1,131	普通	保健福祉局
14	産前産後ヘルパー派遣事業	5,185	5,385	良い	保健福祉局
15	子育てサロン等運営アドバイザー派遣事業補助	5,384	5,384	かなり良い	保健福祉局
16	北部山間地域の子育て支援広げよう!山の子育ての輪~	2,247	-	普通	区役所
17					
18					
19					
20					

*予算額には人件費及び施設管理に係る経費を含みます。

<今後の方向性>

・地域のバランスや保育ニーズを勘案しながら、延長保育、一時保育、休日保育の実施箇所数を増やしていくとともに、本市独自の昼間里親制度の体制充実と実施箇所の拡大を図る。
・京都市母子福祉センターにおいては、引き続き事業内容の充実や積極的な広報を進め、利用者の増加を目指す。

施策名	1303	次世代を育むすべての家庭を支援し支え合えるまちづくり
-----	------	----------------------------

指標名	延長保育実施箇所数（夜間延長保育を含む）（箇所）
-----	--------------------------

担当課	保育課	連絡先	251-2390
-----	-----	-----	----------

1 指標の説明

開所から11時間30分以上の保育を実施している保育所数

2 指標の意味

多様な保育サービスを提供するための取組状況を示す指標

3 算出方法・出典等

算出方法：全数調査
出典：事業担当課調べ

4 数値

	前回数値	最新数値	推移	目標値		
	22年度	23年度		数値	根拠	達成度
数値	182	185	3箇所増	184	平成21年度現況値（179箇所）と平成26年度目標値から、各年度の目標を等差的に算出	100.5%

	全国順位	中長期目標			備考
		数値	目標年次	達成度	
数値		195	26年度	94.9%	京都市未来子どもプラン

5 評価基準

最新数値が前回数値から
a：実施箇所数3箇所以上増
b：実施箇所数2箇所増
c：実施箇所数1箇所増
d：実施箇所数増減なし
e：実施箇所数1箇所以上減

6 基準説明

当該指標については、「京都市未来子どもプラン」に基づき、実施箇所数を増やしていく必要があるが、地域の状況等に応じて実施保育所の見直しも必要となることから、実施箇所数の増減を評価基準として採用した。

7 評価結果

	23	24
-	a	a

指標名	一時保育実施箇所数（箇所）
-----	---------------

担当課	保育課	連絡先	251-2390
-----	-----	-----	----------

1 指標の説明

認可保育所に入所していない児童の一時的な保育を実施している保育所数

2 指標の意味

多様な保育サービスを提供するための取組状況を示す指標

3 算出方法・出典等

算出方法：全数調査
出典：事業担当課調べ

4 数値

	前回数値	最新数値	推移	目標値		
	22年度	23年度		数値	根拠	達成度
数値	44	46	2箇所増	45	平成21年度現況値（42箇所）と平成26年度目標値から、各年度の目標を等差的に算出	102.2%

	全国順位	中長期目標			備考
		数値	目標年次	達成度	
数値		50	26年度	92.0%	京都市未来子どもプラン

5 評価基準

最新数値が前回数値から
a：実施箇所数2箇所以上増
b：実施箇所数1箇所増
c：実施箇所数増減なし
d：実施箇所数1箇所減
e：実施箇所数2箇所以上減

6 基準説明

当該指標については、「京都市未来子どもプラン」に基づき、実施箇所数を増やしていく必要があるが、地域の状況等に応じて実施保育所の見直しも必要となることから、実施箇所数の増減を評価基準として採用した。

7 評価結果

	23	24
-	a	a

施策名	1303	次世代を育むすべての家庭を支援し支え合えるまちづくり									
指標名	休日保育所実施箇所数（箇所）										
担当課	保育課	連絡先	251-2390								
1 指標の説明											
休日・祝日等における保育を実施している保育所数											
2 指標の意味			3 算出方法・出典等								
多様な保育サービスを提供するための取組状況を示す指標			算出方法：全数調査 出典：事業担当課調べ								
4 数値											
	前回数値	最新数値	推移	目標値							
	22年度	23年度		数値	根拠	達成度					
数値	5	6	1箇所増	6	平成21年度現況値（5箇所）と平成26年度目標値から、各年度の目標を等差的に算出	100.0%					
	全国順位	中長期目標			備考						
		数値	目標年次	達成度							
数値		7	26年度	85.7%	京都市未来子どもプラン						
5 評価基準		6 基準説明		7 評価結果							
最新数値が前回の数値に対して a：実施箇所数1箇所以上増 b：実施箇所数増減なし c：実施箇所数1箇所減 d：実施箇所数2箇所減 e：実施箇所数3箇所以上増		当該指標については、「京都市未来子どもプラン」に基づき、実施箇所数を増やしていく必要があるが、地域の状況等に応じて実施保育所の見直しも必要となることから、実施箇所数の増減を評価基準として採用した。		<table border="1"> <tr> <td></td> <td>23</td> <td>24</td> </tr> <tr> <td>-</td> <td>b</td> <td>a</td> </tr> </table>			23	24	-	b	a
	23	24									
-	b	a									

指標名	母子福祉センター利用者数（人）				
担当課	児童家庭課	連絡先	251-2380		
1 指標の説明					
京都市母子福祉センターで実施している主な事業の利用者の延人数の合計					
2 指標の意味			**3 算出方法・出典等**		
子どもを共に育むまちの発展に向けた母子家庭等への支援状況を示す指標			算出方法：母子福祉センター事業実績報告に基づく、主な事業の利用者の延人数の合計 出典：事業担当課調べ		
4 数値					

	前回数値	最新数値	推移	目標値		
	22年度	23年度		数値	根拠	達成度
数値	1,717	1,807	90人増	1,717	過去5年間の最高値	105.2%

	全国順位	中長期目標			備考
		数値	目標年次	達成度	
数値					

| **5 評価基準** | | **6 基準説明** | | **7 評価結果** | |
| 最新の数値が a：目標値以上 b：目標値と上中間（目標値と平均値の間）の間 c：過去5年間の上中間と平均値の間 d：過去5年間の平均値と下中間（平均値と最低値の間）の間 e：過去5年間の下中間以下 | | 利用者数が毎年変動するものであり、一定安定的な数字と比較するため、過去5年間の数値を基に、目標値以上をa、平均値以上をcとし、最低値も含めた按分での基準を作成した。 最高値：1,717（平成22年度） 平均値：1,409 最低値：1,181（平成19年度） | | | | | | |---|----|----| | | 23 | 24 | | - | a | a | | |